愛と創造

山形市立第十中学校
学校だより８月号
2026.8.24

２学期の始まり　さらに個人の伸長と集団力の向上　創造する学期

□２学期始業式　頑張ることはたくさん　大きく成長する学期に



８月 25 日から２学期が始まります。２学期は、９月合唱コンクールや 10 月体育祭など大きな学校行事が予定されています。個人として頑張ることはもちろんのこと、クラスや学年、そして縦割り集団として頑張ることがたくさんあります。それだけに自分の可能性を引き出し、大きく成長する機会が用意されているのが２学期です。

この２学期にあたり、生徒の皆さんのお願いしたいことがあります。それは、「創造する（つくる）」ことです。いつでもどこでも、あいさつや発表など、自然に自分を表現することを基盤として、合唱コンクールや体育祭ではみんなで「創造する（つくる）」よう取り組んでもらいたいです。

心の響き合いは、自分自身に安心感を与え自己肯定感を培うとともに、自己を大きく成長させてくれます。２学期は、さらに生徒の皆さん一人ひとりが「創造する（つくる）」ことを通して、「心の響き合い」で一体感を醸し出す学期にしましょう。



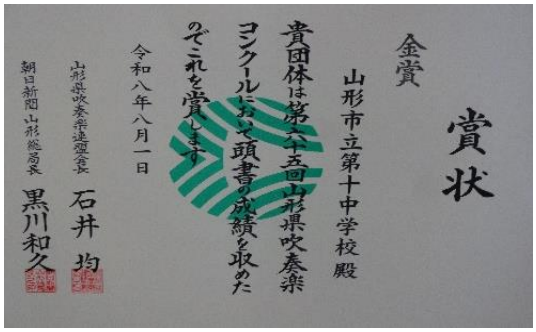
□全国・東北中総体　高いレベルでの熱戦



８月には、山形県中総体を勝ち上がり、全国・東北中総体が行われました。全日本中学校陸上競技選手権大会は 20 日～23 日に山口県山口市で、全国中学校柔道大会が岡山県岡山市で開催されました。また、東北大会は、バドミントン女子が７日～９日に山形県山形市、陸上が３日～５日に山形県天童市、柔道が５日～７日に岩手県盛岡市で行われました。特に、バドミントン女子については、地元開催であり、保護者の皆様をはじめ多くの皆様から声援が送られました。

引率した顧問の先生方から話を聞くと、最後まであきらめないひたむきな姿勢がどの競技でも見られました。また、出場した生徒の皆さんから、たくさんの元気を届けていただきました。

□８月１日　山形県吹奏楽コンクール　２年連続東北大会出場


賞状

金賞

山形市立第十中学校殿

貴団体は第六十五回山形県吹奏楽コンクールにおいて頭書の成績を収めたのでこれを賞します

令和八年八月一日

山形県吹奏楽連盟会長　石井　均

朝日新聞山形総局長　黒川和久

去る８月１日に寒河江市市民文化会館を会場に、第 65 回山形県吹奏楽コンクール第２日、編成 50 名以内の中学生の部が開催されました。本校の吹奏楽部は、山形地区予選と同じく、課題曲「管楽器のためのフィナーレ」、自由曲「紅炎の鳥」を演奏しました。

当日は、演奏順が一番最初で、会場は満員、ピーンと張り詰めた緊張感の中での演奏となりました。吹奏楽部の皆さんからは緊張感とともに、心を一つに、一つ一つの音を大切にした音色が伝わってきました。

審査結果は東北大会への代表となる「金」で、昨年度に続き東北大会（8／23　岩手県盛岡市で開催）への出場となりました。

□8月20日～22日　駅伝部　蔵王坊平での合宿



8月20日～22日の2泊3日で、蔵王坊平グリーングラウンドを練習会場に、駅伝部の合宿を行いました。駅伝部の合宿は、県中学駅伝大会に向けて行うもので、男子12名、女子8名の合計20名が合宿に参加しました。

ご存じのように蔵王坊平は、冷涼な自然環境であることから夏場のトレーニング会場として全国に知られるようになり、この時期に全国各地から大学や実業団などが合宿を行っています。



合宿期間中、駅伝部の皆さんは、小雨に見舞われることがありましたが、予定した練習メニューを着実にこなしていました。

なお、県中学駅伝大会は、10月3日(土)山形県総合運動公園内周回コースで行われます。

□夏季　地域との共生　生徒会　暑さ対策　クーリングポイント



現在、生徒会が中心となり、登下校中の暑さ対策のために、十中学区の9カ所の事業所様のご協力を得て、暑さから身を守り一時避難所として休息するクーリングポイントを設け、全校生徒にその活用を呼びかけています。

クーリングポイントを地図上に位置づけ（クーリングポイントマップ)、誰でもわかりやすいように工夫して昇降口に掲示しています。



「暮らしやすい環境は自分たちの行動から」……こうした生徒会の取り組みが、微力ながらより良い地域づくりに結びつくことを願っています。

□7月　3年生　乳幼児とのふれあい授業



7月には、3年生が乳幼児との触れあい授業を行いました。この授業は、家庭科の「家族と家庭生活」の授業の一環で、3年生7クラスに1回ずつ、本校の菅野明子教諭が企画して行いました。

当日は、乳幼児とその保護者の皆さんにお越しいただき、育児の楽しさや大変さをお聞きしながら、実際に乳幼児と抱いてみたりしました。最初は、どのように扱っていいのかわからなかった生徒も、しだいに打ち解けていました。



□7月25日・29日　校内教員研修会

去る7月25日に心肺蘇生法講習会を、29日に校内研修会を、教員の指導力向上を図ることを目的に実施しました。当日は、山形市消防本部の救急救命課から2名の方を講師にお招きして、心肺蘇生法とＡＥＤの活用について教えていただきました。

本校では、毎年心肺蘇生法講習会を行っていますが、年度によって法令等が改正されることがあり、それを踏まえながら教えていただきました。

また、29日の校内研修会では、山形市教育委員会から小川健吾指導主事とSKY株式会社から2名を講師としてお願いし、2時間にわたり教員のICT活用指導力向上に向けて講義及び演習を行いました。